



KOMEITO FUKUOKA REPORT 2021

公明党福岡市議団レポート

誰もが自分らしく輝いていける 共生社会の実現へ！

SDGsの「誰一人取り残さない」の目標である2030年までの「行動の10年」は私たちにとって大きな社会変革のチャンスです。

市民の皆さんからの声や不安を一つ一つしっかり受け止め、その解決のために寄り添い続けるという福岡市政の実現を目指し、私たち公明党福岡市議団は日頃の市民相談や議会活動に真剣勝負で臨んでいます。

この度、私たちの議会質問やさまざまな提案・要望により実現できた最新の福岡市政の実績を報告させていただきます。

これからも「大衆とともに」の立党精神を胸に刻み、生活者の視点、現場第一主義で市民の皆さまの現場の生の声を実現するべく団結第一で全力を尽くして参ります。

総務財政委員会



博多区

古川 きよふみ



南区

大石 しゅうじ

経済振興委員会



城南区

しのはら 達也



早良区

黒子 秀勇樹

生活環境委員会



早良区

高木 勝利



南区

松野 たかし

教育こども委員会



博多区

川上 たえ



中央区

くすき 正信



東区

山口 つよし

福祉都市委員会



東区

かつやま 信吾



西区

大坪 真由美



東区

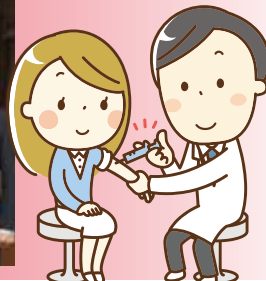
尾花 康広



新型コロナウイルス感染症対策



高島市長宛に令和2年2月21日～令和3年3月25日までに6回にわたって67項目からなる新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れを行い、多くの施策が実施されています。



- 医療・介護従事者へ無償のPCR検査や特別給付金
- 高齢者や妊産婦へのPCR検査費用助成
- 感染症による入院医療費の公費負担
- 自宅待機者などへのパルスオキシメーターの活用
- 市有施設の手洗い水栓の非接触化
- 来店型店舗等への感染症対策支援
- 商店街プレミアム商品券
- 離職・廃業などによる生活困窮者に住居確保給付金
- 休業要請対象外店舗等への支援
- 市民や事業者への税の特例措置
- ミドル世代就職支援事業
- テラス営業の基準緩和やテイクアウト事業者等への支援、など

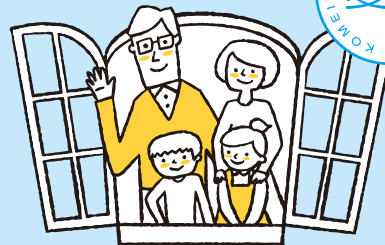


高齢者・障がい者の福祉の充実

- **視覚障がい者への情報提供を行う音声コード（ユニボイス）の導入**
他都市等の視覚・聴覚障がい者への情報提供に関する先進事例の調査や音声コード（ユニボイス）の積極的な活用を実施
- **重度障がい者の入浴サービスを拡充**
月5回、年間60回との制限があった福岡市の入浴サービスは、月5回の制限を撤廃し、年間75回に拡充
- **避難行動要支援者名簿提供拡大と個別計画作成支援**
要支援者の見守り強化のため、条例を改正し、要支援者情報を広く地域に提供し、防災や福祉の専門家による個別計画の作成や、避難訓練の実施を支援
- **成年後見制度利用促進のためのセンター設置**
成年後見制度利用促進のための中核機関の整備（R3年秋予定）
- **ユニバーサルデザインタクシー導入事業者への助成継続**
事業者等が導入するUDタクシー車両を購入する際の助成
- **在宅療養中の65歳以上の要介護者に無料で口腔ケアを実施**
- **買い物等の生活支援推進事業**
民間と地域の力を生かした持続可能な買い物支援を展開
- **福岡市地下鉄優先席にヘルプマークのステッカーを表示**
- **福岡市職員の障がい者採用の拡大**
福岡市役所における正規職員の採用選考にあたり、障がい者の受験資格について身体障がい者に限定している要件を、知的障がい者・精神障がい者にも拡充



子育て・教育の充実



● 子ども医療費助成制度拡大

通院助成対象を中学生まで拡大し、3歳から中学生までの自己負担額を1医療機関につき1か月あたり一律500円までに軽減
入院：中学生まで（H28年1月～） 通院：中学生まで（R3年7月～）

● 南部療育センターを整備

主として就学前の障がい児の相談から診断、療育まで一体的に提供する「市立療育センター」を福岡市南部地域に整備

● 福岡市電子図書館が開館

オンラインで電子書籍の貸出等ができるサービスの導入（R3年3月開館）

● 多子世帯の国民健康保険料の減免

子育て世帯の負担軽減を図るため、新たに多子世帯の保険料減免を実施（R3年6月～）
第2子は半額、第3子目以降は全額免除

● 特定不妊治療費・一般不妊治療費助成

不妊治療に係る助成について、所得制限の撤廃や事実婚の夫婦への対象拡充などを実施

● 不育症検査費・治療費助成

不育症の検査や治療に係る助成について、所得制限の撤廃や事実婚の夫婦への対象拡充を実施

● 民間アプリを活用した妊活支援

民間アプリ（ルナルナ）を活用した不妊や不育に関する相談を実施

● 子宮頸がんワクチン予防接種の情報提供

小学校6年生～高校1年生を対象に子宮頸がんワクチン予防接種の個別案内を実施

● 乳幼児のロタウイルスワクチン接種が定期接種（無料）に

● 産後サポート事業

産後早期の母親への支援の充実を図るため、
宿泊や日帰りによる産後ケア事業の利用期間延長や
産後ヘルパー派遣事業の多胎児世帯の利用回数拡充

● 母子保険オンライン相談等事業

母子健康訪問指導や各種講座、及び不妊専門相談センターの相談の一部をオンラインで実施

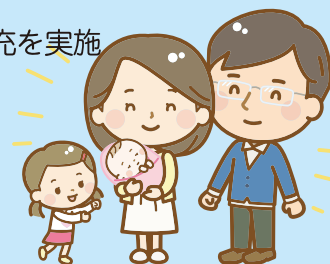
● 支援対象児童等見守り強化事業

虐待のリスクを抱える要保護児童がいる家庭に対し、NPO等による食事提供や生活指導を行う訪問見守りを実施

● ひとり親家庭自立支援給付金事業

ひとり親家庭の保護者の資格習得等を支援する高等職業訓練促進給付金について、看護師などの10資格から2級自動車整備士など21資格に対象を拡大

● 災害時に備え乳幼児用液体ミルクを月隈収蔵庫に備蓄



安全・安心の暮らしとまちづくり

● 新電子申請システムによる行政手続きの郵便料が無料に

オンライン申請利用促進のキャンペーンとして住民票や税務証明書を
スマホなどで申請した際の普通郵便料(84円)が令和4年3月31日まで無料に



● 公民館 Wi-Fi 環境整備事業

一時避難所である公民館に、防災拠点として災害対応強化を図るとともに、
地域のデジタル化促進拠点として活用するため、Wi-Fi 環境を整備し、
スマホ講習会などを実施

● 空き家の活用による地域福祉の拠点づくり

地域福祉の拠点づくりに活用する空き家の固定資産税、
都市計画税を減免



● 福岡市防犯灯賠償責任保険制度の新設

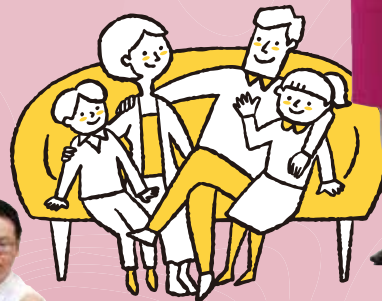
防犯灯の落下等により、第三者の身体や財産に損害を与え、自治会等に
賠償責任が課せられた場合の賠償金を負担する保険に福岡市が一括加入

● 福岡市立平尾霊園内に合葬式墓所が完成

● ご遺族サポート窓口を全区役所に展開

● 骨髄等移植ドナー助成金交付事業

市内在住の事業所等に勤務している人で骨髄等を提供した人の
休業による経済的負担を軽減するための助成金の交付



経済・観光の振興

● まちなかにストリートピアノの設置へ

音楽都市振興事業として、ストリートピアノの設置等を通して
街の賑わいを創出

● 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業の活用

市内・県内産の和牛を食材とした給食を提供
宮崎県産うなぎを食材とした給食を中学校で提供

● グリーンボンド(環境債)の発行へ

脱炭素社会の実現に向け民間などから事業資金を調達する債権発行を検討

● 就職氷河期世代を対象とした福岡市正規職員の採用区分を新設



公明党福岡市議団

〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1 福岡市議会 議会棟 12F
TEL : 092-711-4728 ホームページ : komei-fukuokacity.net

